

定例記者懇談会次第

令和6年2月21日(水) 午後1時15分
牧之原市役所榛原庁舎5階 庁議室

1 開 会

2 市長説明

- ◇ 令和6年2月牧之原市議会定例会 市長提出議案について …… 資料1
- ◇ 令和5年度一般会計補正予算案について …… 資料2
- ◇ 令和6年度当初予算案について …… 資料3
- ◇ 牧之原市地震・津波夜間避難訓練の実施について …… 資料4

3 質疑応答

4 報道提供

- ◇ 道の駅「(仮) さかべ」の名称決定手続きについて …… 資料5
- ◇ 「ジャックスケートボードパーク」完成式について …… 資料6
- ◇ アクションスポーツフェスティバルの開催について …… 資料7
- ◇ ザイデルダム号御前崎港初寄港に伴う歓迎イベントについて …… 資料8
- ◇ まきのはら協奏曲（コンツェルト）～第8章～及び新茶祈願祭について …… 資料9
- ◇ ダイヤモンド・プリンセス号御前崎港初寄港に伴う歓迎イベントについて …… 資料10
- ◇ 牧之原市教育委員会表彰 表彰式について …… 資料11

5 懇 談

6 事務連絡

- ・ 令和6年度 牧之原市定例記者懇談会日程表

7 閉 会

次回の記者懇談会 令和6年4月4日(木) 午後1時15分～



令和6年2月牧之原市議会定例会 市長提出議案について

補正予算 5件 当初予算 7件 条例制定 4件 条例改正 15件
その他 5件 (合計36件)

報告第 1号 専決処分の報告について

<管理検査課>

令和5年11月27日に国道150号片浜地内下り車線を公用車で走行中に、横断歩道の横断者待ちで減速した相手方Aの車両に気づき、ブレーキを踏もうとしたところ、誤ってアクセルペダルを踏んでしまい、相手方Aの車両の後方に追突し、その追突の弾みで、その前に停車中の相手方Bの車両の後方に相手方Aの車両が追突したことにより、相手方Bに物件損害を与えたことから、和解及び損害賠償の額を定めるため、地方自治法第180条第1項の規定により専決処分したので、同条第2項の規定に基づき報告する。

報告第 2号 専決処分の報告について

<管理検査課>

令和5年12月14日に市内の金融機関において所用を済ませ、駐車場から出る際に、ハンドルを切りながら公用車を後退させたところ、確認を怠り公用車左前方にあったポールに衝突し、相手方駐車場の縁石に損害を与えたことから、和解及び損害賠償の額を定めるため、地方自治法第180条第1項の規定により専決処分したので、同条第2項の規定に基づき報告する。

報告第 3号 専決処分の報告について

<管理検査課>

令和5年11月27日に国道150号片浜地内下り車線を公用車で走行中に、横断歩道の横断者待ちで減速した相手方Aの車両に気づき、ブレーキを踏もうとしたところ、誤ってアクセルペダルを踏んでしまい、相手方Aの車両の後方に追突し、その追突の弾みで、その前に停車中の相手方Bの車両の後方に相手方Aの車両が追突したことにより、相手方Aに物件損害を与えたことから、和解及び損害賠償の額を定めるため、地方自治法第180条第1項の規定により専決処分したので、同条第2項の規定に基づき報告する。

議案第 1号 牧之原市手数料条例の一部を改正する条例

<市民課>

本籍地以外の市町村で戸籍証明書を取得できるようにすること等を目的とした戸籍法の改正に伴い、証明書交付に係る手数料の標準額を定めた政令が一部改正されたことから、所要の改正を行う。

【議決予定日：2月22日】

議案第 2号 令和5年度牧之原市一般会計補正予算（第8号）

<財政課>

令和5年度の8回目の補正予算として編成するもので、決算見込みによる事業費の減額及び国の補正予算に係る経費の計上などについて、議決を求める。

<その他>

- ・繰越明許費の追加
- ・債務負担限度額の追加・変更
- ・地方債の変更

【議決予定日：3月8日】

議案第 3号 令和5年度牧之原市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

<国保年金課>

令和5年度の2回目の補正予算として編成するもので、今回の補正の主な内容は、県支出金交付決定による減額と、繰越金の計上による増額で、歳入歳出それぞれ1億6,651万4千円を増額し、補正後の予算総額を52億8,160万6千円とするもの。

【議決予定日：3月8日】

議案第 4号 令和5年度牧之原市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

<国保年金課>

令和5年度の2回目の補正予算として編成するもので、今回の補正の主な内容は、後期高齢者医療保険料の本算定結果による増額と、後期高齢者医療広域連合負担金の増額で、歳入歳出それぞれ826万9千円を増額し、補正後の予算総額を5億8,748万9千円とするもの。

【議決予定日：3月8日】

議案第 5号 令和5年度牧之原市介護保険特別会計補正予算（第4号）

<長寿介護課>

令和5年度の4回目の補正予算として編成するもので、今回の補正の主な内容は、保険給付費等の決算見込みによる減額で、歳入歳出それぞれ7,998万4千円を減額し、補正後の予算総額を45億3,787万8千円とするもの。

【議決予定日：3月8日】

議案第 6号 令和5年度牧之原市土地取得特別会計補正予算（第2号）

<管理検査課>

令和5年度の2回目の補正予算として編成するもので、今回の補正の主な内容は、市道東中海老江線の用地取得について、建物撤去に時間を要し、年度内の完了が見込めなくなったことから、繰越明許費を設定するもの。

【議決予定日：3月8日】

議案第 7号 牧之原市多目的体育館整備工事請負契約の一部変更について

＜スポーツ推進課＞

令和3年9月定例会（一部変更は令和5年2月定例会）において議決された、令和3年度市単独事業 牧之原市多目的体育館整備工事変更契約について、工事内容に変更が生じ、契約金額及び工期を変更することとなるため、牧之原市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、議会の議決を求める。

【議決予定日：3月8日】

議案第 8号 牧之原市監査委員条例及び牧之原市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

＜総務課＞

令和5年5月8日に地方自治法の一部を改正する法律が公布され、引用している条番号に繰り下げがあったため、同法を引用する2つの条例について、所要の改正を行う。

【議決予定日：3月22日】

議案第 9号 牧之原市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

議案第10号 牧之原市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

＜総務課＞

令和5年5月8日に地方自治法の一部を改正する法律が公布され、令和6年4月1日以降、会計年度任用職員に対する勤勉手当が支給可能となるため改正を行う。また、令和6年4月1日以降は、育児休業を取得している会計年度任用職員についても勤務期間に応じて勤勉手当の支給対象となるため改正を行う。

【議決予定日：3月22日】

議案第11号 牧之原市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

議案第12号 牧之原市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例

＜総務課＞

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部改正より、非常勤消防団員等及び消防作業従事者等の損害補償に係る補償基準額が改正されたため、所要の改正を行う。

【議決予定日：3月22日】

議案第14号 牧之原市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

＜子ども子育て課＞

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部が改正されたことに伴い、所要の改正を行う。

【議決予定日：3月22日】

議案第15号 牧之原市介護保険条例の一部を改正する条例

＜長寿介護課＞

国の介護保険制度改正を踏まえ、介護保険料の所得段階区分の多段階化、乗率等の改正を行うとともに、第9期介護保険事業計画において算定した令和6年度から令和8年度の保険料率に係る基準等や、事業計画に基づく保健福祉事業の内容について改正を行う。

【議決予定日：3月22日】

議案第16号 牧之原市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例

議案第17号 牧之原市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法の基準等に関する条例の一部を改正する条例

議案第18号 牧之原市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法の基準等に関する条例の一部を改正する条例

＜長寿介護課＞

指定地域密着型サービス、指定地域密着型介護予防サービス及び指定介護予防支援等の事業の人員、設備及び運営等に関する基準等の省令の一部改正に伴い、身体拘束等の適正化のための規定の追加や重要事項におけるウェブサイトへの掲載の追加等の改正を行う。

【議決予定日：3月22日】

議案第19号 牧之原市地頭方漁港条例の一部を改正する条例

＜お茶振興課＞

令和5年5月26日に漁港漁場整備法の一部を改正する法律が公布されたため、本条例において同法を引用する箇所について所要の改正を行う。

【議決予定日：3月22日】

議案第20号 牧之原市水道事業給水条例及び牧之原市水道布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例

<水道課>

生活衛生等関係行政の機能強化を目的に、水道法等による権限を厚生労働大臣から国土交通大臣及び環境大臣に移管することに伴い、水道法の一部改正がされたため、同法を引用する2つの条例について、所要の改正を行う。

【議決予定日：3月22日】

議案第21号 牧之原市附属機関設置条例の一部を改正する条例

<教育総務課>

牧之原市立相良こども園の給食提供について、学校給食センターから自園調理に変更したこと、また、牧之原市立地頭方幼稚園が地頭方保育園と統合し、牧之原市立地頭方こども園として設置されることで、地頭方幼稚園が廃止されるため、所要の改正を行う。

【議決予定日：3月22日】

議案第22号 牧之原市教育振興基金条例の制定について

<教育総務課>

相良小学校及び相良中学校に指定寄附があり、教育振興基金を設置し、目的を明確に使用するよう条例を制定する。

【議決予定日：3月22日】

議案第23号 牧之原市学校再編計画策定委員会条例を廃止する条例の制定について

<学校再編推進室>

令和3年3月に牧之原市学校再編計画素案が答申されたことにより、当委員会の目的を達成したため本条例を廃止する。

【議決予定日：3月22日】

議案第24号 牧之原市公民館条例を廃止する条例の制定について

<社会教育課>

牧之原市公民館の閉館や他機能施設への移管により、牧之原市公民館を廃止することから本条例を廃止する。

【議決予定日：3月22日】

議案第25号 牧之原市萩間コミュニティセンター条例の制定について

<地域振興課>

牧之原市公民館条例の廃止に伴い、地域のコミュニティづくりの推進と住民生活の向上を図るため、牧之原市萩間コミュニティセンターを設置するため条例を制定する。

【議決予定日：3月22日】

議案第26号 令和6年度牧之原市一般会計予算

<財政課>

一般会計の当初予算として提案するもの。(金額については現時点で未確定)

<その他>

- ・ 債務負担行為の設定
- ・ 地方債の設定

【議決予定日：3月22日】

議案第27号 令和6年度牧之原市国民健康保険特別会計予算

<国保年金課>

国民健康保険特別会計の当初予算として提案するもので、予算額は50億4,957万6千円となる見込み。歳出の主な内容は、保険給付費、事業費納付金、健診等の保健事業費などを計上。

【議決予定日：3月22日】

議案第28号 令和6年度牧之原市後期高齢者医療特別会計予算

<国保年金課>

後期高齢者医療特別会計の当初予算として提案するもので、予算額は6億8,115万5千円となる見込み。歳出の主な内容は、広域連合への保険料、保険基盤安定負担金相当分の負担金などを計上。

【議決予定日：3月22日】

議案第29号 令和6年度牧之原市介護保険特別会計予算

<長寿介護課>

介護保険特別会計の当初予算として提案するもので、予算額は44億3,206万円となる見込み。歳出の主な内容は、第9期介護保険事業計画（令和6年度～令和8年度）の保険給付費や地域支援事業費の見込額などを計上。

【議決予定日：3月22日】

議案第30号 令和6年度牧之原市土地取得特別会計予算

<管理検査課>

土地取得特別会計の当初予算として提案するもので、予算額は128千円となる見込み。歳出の主な内容は、財産運用収入を土地開発基金へ積み立てるための繰出金を計上。

【議決予定日：3月22日】

議案第31号 令和6年度牧之原市農業集落排水事業特別会計予算

<お茶振興課>

農業集落排水事業特別会計の当初予算として提案するもので、予算額は883万9千円となる見込み。歳出の主な内容は、施設の管理費及び地方債元利償還金を計上。

【議決予定日：3月22日】

議案第32号 令和6年度牧之原市水道事業会計予算

<水道課>

水道事業会計の当初予算として提案するもので、予算額は、収益的収入が10億

1, 913万円、収益的支出が10億1,597万7千円となる見込み。また、資本的収入は1億327万6千円、資本的支出が3億1,180万3千円となる見込みで、差引不足額2億852万7千円については、過年度分損益勘定留保資金等により補てんする。

【議決予定日：3月22日】

議案第33号 和解及び損害賠償の額を定めることについて

＜農林水産課＞

令和5年10月に発生した、市所有の保安林の枝木が成長し、隣接する土地の相手方の付属家の瓦屋根を破損した事故に関し、相手方との和解及び損害賠償の額を決定したいため、地方自治法第96条第1項第12号及び第13号の規定に基づき、議会の議決を求める。

【議決予定日：3月22日】

【議会日程】

2月22日（木）	本会議	提案説明、総括質疑 一部議案 審議—採決
3月 4日（月）	本会議	通告質疑—委員会付託
3月 5日（火）	委員会	補正予算連合審査 付託議案審査
7日（木）	本会議	一般質問
8日（金）	本会議	一般質問 一部議案 委員長報告—審議—採決
11日（月）	本会議	一般質問
12日（火）・13日（水）・14日（木）	委員会	当初予算連合審査
15日（金）	委員会	付託議案審査
22日（金）	本会議	委員長報告—審議—採決

令和5年度牧之原市一般会計補正予算案（第8号）の概要について

本予算は、令和5年度予算の8回目の補正である。補正の主な内容は、国の補正予算により実施となる道の駅(地域振興施設)整備事業等の計上、住基・戸籍システム改修費、住民税均等割のみ課税世帯への物価高騰対応生活支援給付事業、小学校教科書改訂に伴う教師用教科書及び指導書の購入、各事業の決算見込みから生じる不用額、市税等の決算見込みや普通交付税の再算定による増額、繰越金等の未計上額を財政調整基金等へ繰り戻すことが主な内容となっている。

補正額は、257,863千円、率にして1.1%の増となった。

1 予算額

補正前予算	23,745,061千円
補正額	257,863千円
補正後予算	24,002,924千円

2 補正予算の概要

(1) 歳入	257,863千円	
市税	75,000千円	固定資産税、市たばこ税ほか
地方交付税	124,854千円	普通交付税
国庫支出金	243,063千円	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金、デジタル田園都市国家構想交付金ほか
繰入金	△642,320千円	財政調整基金ほか
繰越金	325,978千円	
その他	131,288千円	地方消費税交付金、市債ほか
 (2) 歳出	 257,863千円	
基金造成費	69,654千円	減債基金
戸籍住民基本台帳費	10,126千円	住基・戸籍システム改修費
物価高騰対応生活支援給付事業費	128,568千円	住民税均等割のみ課税世帯に10万円給付
障害者自立支援事業費	22,061千円	介護給付費等事業扶助費ほか
児童措置費	△32,754千円	児童手当、特別給付金ほか
予防費	△86,455千円	予防接種事業、感染症対策事業ほか
道の駅(地域振興施設)整備事業費	602,584千円	地域振興施設建築工事
道路メンテナンス事業費	12,500千円	橋梁補修工事ほか
社会資本整備総合交付金	△131,840千円	東中海老江線、静波中央幹線、道の駅(仮)さかべ整備、須々木大溝線
小学校管理費	38,438千円	教師用教科書、指導書購入
多目的体育館整備事業費	△31,934千円	備品購入費ほか
その他	△343,085千円	保育園指定管理者委託料ほか

令和6年度牧之原市当初予算（案）の概要について

（企画政策部財政課）

1 当初予算（案）の総額

（単位：千円、％）

会計名	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	前年度比較			
			増減額	伸率		
一般会計	21,700,000	22,730,000	△1,030,000	△4.5		
特別会計	10,171,758	10,251,368	△79,610	△0.8		
国民健康保険 特別会計	5,049,576	5,112,892	△63,316	△1.2		
後期高齢者医療 特別会計	681,155	578,370	102,785	17.8		
介護保険特別会計	4,432,060	4,533,601	△101,541	△2.2		
土地取得特別会計	128	15,683	△15,555	△99.2		
農業集落排水事業 特別会計	8,839	10,822	△1,983	△18.3		
小計	31,871,758	32,981,368	△1,109,610	△3.4		
水道事業 会計	収益的	収入	1,019,130	1,030,156	△11,026	△1.1
		支出	1,015,977	1,010,241	5,736	0.6
	資本的	収入	103,276	105,558	△2,282	△2.2
		支出	311,803	417,858	△106,055	△25.4
合計	33,199,538	34,409,467	△1,209,929	△3.5		

2 当初予算（案）の概要

(1) 総括

ア 一般会計

- 令和6年度の予算は、前年度比10億3,000万円、率にして4.5%の減の217億円となった。過去最大の予算であった昨年度に続き200億円を超えた予算となり、過去2番目に大きい予算規模となった。
- 第3次総合計画の2年目となり、前年度に引き続き、基本構想における将来都市像などの実現に向けて、人口減少や少子高齢化などの喫緊の課題に対応すべき5つの重点戦略・プロジェクトを積極的に推進する。
- 具体的には、空港を核としたまちづくり・地域づくりを進めるための道の駅(仮)さかべ整備事業、スポーツ大会や合宿等を誘致し、地域経済の活性化を図るための人工芝グラウンド整備、大河ドラマ「べらぼう」活用推進協議会負担金など本市の更なる魅力を創出し、観光交流人口の拡大が図れるような予算付け

をした。

- ・ ウェイブプールやサーフィンを核とした沿岸部の活性化、新婚世帯や子育て世帯に移住・定住を促す施策の継続、賑わいの創出や雇用の場の確保、移住・定住人口の拡大等に資する新たな拠点づくりに向けた高台開発事業（土地区画整理組合への補助金等）など賑わいを高める事業も引き続き予算配分をした。
- ・ カーボンニュートラルの実現に向けた取組では、家庭用創エネ・省エネ・蓄エネ設備設置費補助金や省エネ住宅普及推進事業補助金の継続をはじめ、省エネルギー診断奨励金の創設、オーガニックまきのはらの推進（バイオ炭の実証実験、早生樹導入支援、化学肥料の低減に向けた茶園の土壌診断・分析及び微生物検査支援の実施）、細江コミュニティセンター、つくしホーム、榛原児童館の照明器具のLED化などを実施する。
- ・ 日本一女性にやさしいまちを目指し、引き続き、放課後児童クラブの運営や子どもの居場所施設の整備、小学校入学支援金支給事業、こども医療費助成事業などを予算化した。また新規事業として育児休業取得支援の予算を確保した。
- ・ 住民サービスの向上と窓口業務効率アップを実現するため、税証明のコンビニ交付サービスの開始、「書かない窓口システム」の導入や、行政手続のオンライン化、基幹システムの標準化やAI・RPA等のデジタルツールの活用により、業務改革やDXの推進を図る。
- ・ 安全・安心で子どもたちの学び・育つ場所として望ましい教育環境を整備する学校再編（義務教育学校）事業や再編後の貴重な資源である学校跡地の利活用について検討する事業も予算措置をした。
- ・ そのほか、農業集落排水転換事業や、大井川広域水道と榛南水道の経営統合に伴う出資金に対し予算付けをした。

イ 特別会計

- ・ 国民健康保険特別会計は、事業費納付金の減額と医療費予測に基づく予算額である。
- ・ 後期高齢者医療特別会計は、保険料の賦課見込等に基づく予算である。
- ・ 介護保険特別会計は、保険給付費及び地域支援事業費の見込等に基づく予算である。
- ・ 土地取得特別会計は、公共事業代替用地の先行取得完了により減額となる。
- ・ 農業集落排水事業特別会計は、平成7年度債の一部償還完了により減額となる。

ウ 公営企業会計

- ・ 水道事業会計は、安全で良質な水の安定供給を目指し、老朽化した水道管の更新を図る予算である。

(2) 歳入（一般会計）

- ・ 市税は、前年度を下回る7,727,323千円（前年度比0.8%減）の計上をした。企業収益の伸びから法人は増収を見込んだが、個人は定額減税による個人市民税の減収により、市民税は54,030千円（前年度比1.9%減）の減額とした。固定資産税についても、大手企業の設備投資の増加により償却資産は伸びたが、評価替により19,753千円（前年度比0.4%減）の減額を見込んだ。
- ・ 地方特例交付金は、定額減税減収分が全額措置されることなどから前年度比424.5%増の257,000千円とし、普通交付税は、臨時財政対策債の減額を考慮し、

150,000千円増の2,700,000千円を計上した。

- ・ 国庫支出金の162,039千円（前年度比6.8%増）の増額は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金や児童手当給付費、デジタル田園都市国家構想交付金、災害復旧事業などによるものである。
- ・ 県支出金は放射線防護対策事業（エアシェルター整備）の完了などにより286,564千円（前年度比14.5%減）の減額となっている。
- ・ 繰入金は、多目的体育館整備事業の完了などにより854,490千円（前年度比35.8%減）の大幅な減額となった。
- ・ 諸収入も繰入金と同様に、多目的体育館整備事業の完了により新築建築物ZEB化支援事業補助金がなくなることから215,495千円（前年度比26.9%減）の減額となった。
- ・ 市債については、多目的体育館整備の完了や、地方財政計画により普通交付税の振替である臨時財政対策債が減少する見込みであることなどから107,700千円（前年度比6.2%減）の減額となり、4年連続で20億円を下回り1,625,600千円になった。
- ・ また、歳入不足を補うために財政調整基金1,200,000千円、公債費の増加に対応するため、減債基金250,000千円の繰入金を計上した

(3) 歳出（一般会計）

令和6年度に実施する事業を総合計画における7つの政策により整理した主要な事業は、以下のとおりである。（予算参考資料の「令和6年度 主要事業等」参照）

◎印は、第3次総合計画における重点戦略・プロジェクトを示す。

ア 防災

<p>◎クラウド型被災者支援システムの導入〈新規〉 大規模災害発生時の被害の程度を証明する罹災証明の発行、被災者の支援状況等を記録する被災者台帳の管理、平常時から利用することができる要支援者個別避難計画の作成・更新など、被災者支援に関する業務について、ICTを活用した一元的な管理システムを導入する。</p>	680万円
<p>農村地域防災減災事業 市内83のため池のうち防災重点ため池の指定を受けた65池について、県と協力しながら大規模地震に備えた耐震化整備を進める。</p>	2,575万円
<p>地頭方漁港海岸防潮堤整備事業 レベル1津波から生命・財産等を守るため、地頭方漁港海岸の護岸・胸壁・陸間の海岸保全施設の整備を実施する。</p>	1億5,000万円
<p>◎海岸防潮堤（レベル2）整備事業 想定される最大規模の地震津波による被害を軽減するため、細江地区のL2津波堤防の整備を実施する。</p>	2,100万円
<p>プロジェクト「TOUKAI-0」総合支援事業費補助金 地震発生時における既存建築物等の倒壊等による災害を防止し、市民の生命・財産を確保するため、耐震診断及び耐震改修、危険なブロック塀等の撤去改善、瓦屋根の耐風改修等を総合的に支援する。</p>	4,189万円

静岡地域消防救急広域化事業 静岡市に消防業務の委託をすることで、広域構成市町のスケールメリットを生かした災害対応力の充実強化とより一層の住民サービスの向上を図る。	6億7,005万円
◎災害対策用タブレット購入〈新規〉 災害時に災害等情報システムによる情報の一元化を図り、情報収集と事案対応の迅速化を進めるため、タブレット端末を導入する。	1,479万円

イ 健康福祉

養護老人ホーム相寿園非常用発電機改修工事〈新規〉 養護老人ホーム相寿園の非常用発電機の老朽化に伴い、非常用発電機の取替え工事を実施する。	1,921万円
放課後児童クラブ運営事業 仕事等により保護者が昼間家庭にいない小学生（1～6年生）に適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成と保護者の仕事と子育ての両立を推進する。	1億3,811万円
◎子どもの居場所支援事業 家庭や学校に居場所がない学齢期の子どもに対して、榛原児童館の敷地に新たな居場所を整備する。この居場所では、生活習慣の形成や学習サポート、進路等の相談、子ども・家庭の状況をアセスメントし関係機関への繋ぎを行う等の子どもの居場所に関する総合的な支援を実施する。	6,672万円
小学校入学支援金支給事業 小学校入学時における経済的な負担の軽減及び、健やかな成長を祝うため、児童一人当たり3万円の支援金を支給する。	931万円
こども医療費助成事業 高校生以下の子どもに係る医療費の自己負担分を全額助成することにより、子育て世帯の経済的負担の軽減と早期受診による子どもの健全な育成を図る。	1億8,409万円
子どものための教育・保育給付事業 私立保育園や私立認定こども園等が行う教育・保育サービスをスムーズに提供できるよう施設型給付費を支払うことにより園運営の推進を図る。（令和6年度新規対象施設：あおぞら保育園（民営化による））	8億9,461万円
医療従事者対象のサーフィン大会〈新規〉 市及び榛原総合病院が連携し、「サーフスタジアム」を活用した医療従事者対象のサーフィン大会を開催することで、病院の取組みや地域の魅力を発信し、全国から集まる医療従事者との交流促進により、新たな人材確保の推進を図る。	30万円
ワクチン（帯状疱疹・おたふく）接種事業〈新規〉 疾病の重症化を防ぐため、任意予防接種（帯状疱疹・おたふく）に対し、費用の一部を助成する。	356万円
◎出産・子育て応援交付金事業 妊娠から出産、子育てまでの経済的負担を軽減するため、助成金を支給する。	2,025万円

<p>◎不妊治療費助成事業</p> <p>妊娠出産を望む夫婦の不妊治療の経済的負担の軽減を図るため、保険適用の3割負担分及び先進医療の10割負担分の不妊治療に係る医療費の一部を助成する。</p>	630万円
<p>◎妊産婦通院等支援事業</p> <p>市内に出産可能な産科がないことに伴う対応として、妊産婦の通院等に要する費用の一部を助成する。</p>	615万円
<p>◎妊産婦特定疾患医療費助成事業</p> <p>妊娠期に起こりやすい5疾病（妊娠高血圧症候群、糖尿病、貧血、切迫流産、切迫早産）の治療費を助成し経済的支援をすることで、早期治療を促し母体の健康と胎児の健全育成を図る。</p>	123万円

ウ 教育文化

<p>◎英語力向上サポート事業</p> <p>外国人英語指導助手を配置し、語学力の向上により、国際理解教育の推進を図る。併せてイングリッシュキャンプを実施し、英語に親しみながら外国人とのコミュニケーションの向上を図る。</p>	2,006万円
<p>◎ICT活用推進事業</p> <p>一人一台端末を活用し、個別最適化された授業を展開することにより、「主体的、対話的で深い学び」を実現し、未来を担う子どもたちに必要な資質と能力を育む。また、国のGIGAスクール構想の下で、その方針を基に本市におけるICT教育推進構想及びICT環境整備計画の更新を進め、事業を継続する。</p>	4,471万円
<p>◎外国人児童生徒教育支援事業</p> <p>日本語での会話や読み書き等が不十分な児童生徒に対し、学習への適応指導を図るため、日本語初期支援教室にて日本語支援及び保護者との相談活動等を実施する。対象となる児童生徒は増加傾向にあり、外国人児童生徒教育支援業務を拡充し、事業を進める。</p>	1,705万円
<p>◎学校再編推進事業</p> <p>学校施設整備基本構想・基本計画に基づき、新たな義務教育学校の整備に向けて、両校に共通して必要な研修や事業調整、市民への周知等を実施する。</p>	124万円
<p>◎義務教育学校建設事業〈新規〉</p> <p>学校施設整備基本構想・基本計画に基づき、義務教育学校建設に係る業務を行う。</p>	3億5,354万円
<p>学校施設保全改修事業</p> <p>学校再編により義務教育学校が開校するまでの間も、既存の小中学校施設の維持管理を行う必要があるため、修繕計画に基づく施設改修を行う。</p>	1,485万円
<p>将棋タイトル戦誘致推進事業</p> <p>「伊藤園お〜いお茶杯第65期王位戦七番勝負」の誘致・開催支援と将棋交流大会を実施し、将棋文化の普及・振興を図るとともに地域の活性化を推進する。</p>	937万円

<p>◎大河ドラマ「べらぼう」活用推進事業〈新規〉 大河ドラマ「べらぼう」活用推進協議会を設置し、NHKと協議を行うなどして、意次侯の功績の顕彰や市内活性化、誘客に繋がる事業などを推進していく。</p>	8, 210万円
<p>相良総合センター改修事業〈新規〉 「子育て支援センター相良」の移転に伴い、空き室となった部屋を市民等の使用に供する楽器練習室に改修する。また、法定検査において経年劣化による指摘を受けた昇降機の改修を行う。</p>	2, 113万円
<p>◎魅力あるスポーツ施設整備事業(グラウンド芝生化事業) 相良総合グラウンドの芝生化を推進し、施設利用者の安全性や利便性の向上を図り、魅力あるスポーツ施設を整備する。</p>	3億6, 849万円
<p>給食センター厨房機器更新事業〈新規〉 老朽化した給食センター厨房機器の適切な維持管理を行うため、更新計画に基づく厨房機器の更新を行う。</p>	1, 171万円

エ 産業経済

<p>おかえりプロジェクト推進事業 地域の企業と地元就職希望者とのマッチングに取り組み、雇用機会の充実を図るため、新卒者以外の就職希望者も含め、企業情報の発信や企業説明会を開催する。</p>	83万円
<p>◎オーガニックまきのはら推進事業 「荒廃農地の増加抑制及び収益化」と「環境に配慮した農業」を推進するため、バイオ炭の実証実験、早生樹導入支援、複合経営支援、化学肥料の低減に向けた茶園の土壌診断・分析および微生物検査支援を実施し、持続可能な農業の実現を図る</p>	879万円
<p>茶業緊急支援事業 物価高騰により大きな影響により、生産と販売に影響を受けている茶業関係者の営業力強化を支援する。</p>	777万円
<p>◎農業基盤整備事業 農作業の効率化や安定した農業生産及び経営を図るため、施設の改修、更新を行う。(坂部・坂口地区排水路、朝生原地区茶園区画整理、榛南2期地区農道)</p>	2, 365万円
<p>治山事業 保全センター東側法面の崩落防止対策を実施するため、治山事業により崩落防止対策工事を実施する。</p>	3, 417万円
<p>育児休業取得支援事業〈新規〉 働き続けながら子育てを行う労働者の雇用の継続を図るための就業環境整備に取り組む中小企業等の事業主に対して、働き方に関するアドバイザー派遣や男性従業員が育児休業を取得した場合に当該企業等に奨励金を支給することで、労働者の雇用の安定を推進する。</p>	36万円
<p>◎がんばる中小企業応援事業 中小企業者、小規模企業者からの経営改善、事業承継、創業支援などの様々な相談を一括して受け付ける総合窓口を設置し、課題の解決に向けて支援する。</p>	178万円
<p>◎スタートアップ支援事業 地域資源を活用したスタートアップのビジネスプランコンテスト(まきチャレ)を実施し、実装に向けた伴走支援を行う。</p>	564万円

創業支援事業 新たな事業の創出を促進し市内産業の振興を図るため、市内で起業する者に対して必要な経費を支援する。	450万円
◎RIDE ON MAKINOHARA ポイント還元事業〈新規〉 原油高、物価高騰により大きな影響を受けている市民や事業者を支援するため、ポイント還元事業を導入し、市民の購買意識の高揚及び市内商店等の売上向上を図る。	4,155万円
ふるさと納税推進事業 財源確保と市内産業の活性化を目的に、ふるさと納税をした者に市内の特産品を贈る。	2億2,830万円
企業立地促進事業 新規立地する企業に対して、土地取得及び雇用に係る初期投資に対して補助金を交付する。	1,966万円
サーフィン大会開催支援事業 サーフィンのメッカとして沿岸部にて開催される大会等の開催支援を行う。	170万円
◎スポーツ合宿等事業費補助金 市内宿泊施設及び体育施設を利用してスポーツ合宿等を行う団体に対し、宿泊費用の一部を補助する制度を創設することで、「スポーツツーリズム」促進による観光交流人口の増加を図る。	500万円
◎まきのはら活性化センター運営事業 観光業をはじめ、異業種との連携による地域資源の観光商品化やイベントの開催等による誘客を図るとともに、地域産業の活性化のための支援を行う。	3,455万円
◎沿岸部活性化事業 静波海岸周辺地域における、大規模人口造波施設「静波サーフスタジアム」の整備を契機として、サーフィンを中心に人を呼び込み、沿岸部の賑わい創出の拠点とするため市有地の有効活用などの活性化を図る。また、地頭方海浜公園を核として、グラウンドの芝生化などに取り組み、地区住民等の憩いの場として整備する。	1,812万円
海水浴場開設及び海岸整備事業 県内最大規模を誇る静波海水浴場と遠浅で白砂が美しいさがらサンビーチの年間の管理・運営を行い、海水浴客の誘客・マリンレジャーの振興や活用により牧之原市を広くPRし、観光業への経済波及効果の拡大、また情報・人的な交流を図る。	5,272万円
温泉会館大規模改修事業 さがら子生れ温泉会館は、泉質の評判もよく老若男女と幅広い方々のふれあいの場となっているため、計画的に施設改修を行う。	3,522万円

オ 都市基盤

農業集落排水転換事業〈新規〉 笠名地区の農業集落排水事業において、処理機器の老朽化等により、個人管理型合併浄化槽へ転換を行い、農業集落排水事業を廃止する。	5,100万円
---	---------

道路ストック補修支援事業 道路交通の安全性を確保するとともに、道路施設の長寿命化を推進するため、事後保全から予防保全に転換し、道路ストック総点検結果に基づき、市道の舗装や法面などの傷みの程度が高い施設の補修を計画的に実施する。	1億9,220万円
道路メンテナンス事業 道路の点検結果を踏まえ策定する長寿命化計画に基づき行う事業で、劣化、損傷が著しく進行している橋梁、トンネルの構造物を計画的かつ予防的に補修を行い、道路交通の安全性を確保する。	9,530万円
空港隣接事業 生活交通利便性向上のための道路改修を行う。(市道並木外之久保線、市道坂部26号線)	8,100万円
◎相良牧之原IC北側地域整備事業 相良牧之原IC北側土地区画整理事業に伴う施行地区隣接部の排水路整備を実施する。	1,300万円
◎道の駅(仮)さかべ整備事業 広域交流拠点である富士山静岡空港と近接する坂部区において、地域振興施設及び休憩施設、情報発信施設で構成される道の駅の整備を行う。	5億2,408万円
◎社会資本整備総合交付金事業 地域住民の生活交通利便性向上のための道路改良を行い、市内の交通の円滑化を図る。(市道東中海老江線、市道静波中央幹線、市道須々木大溝線、市道菅ヶ谷本線)	1億1,419万円
浸水対策事業〈新規〉 冠水被害が多発する仁田地区の調査を行い、治水対策を検討する。	1,400万円
緊急排水対策事業〈新規〉 浸水被害が多発する地区に排水ポンプを設置して、被害の軽減、解消を図る。(静波地区、黒子地区)	1,600万円
◎細江地区浸水対策事業 細江地区の浸水被害を低減するため、準用河川沢垂川の改修を実施する。	1億2,000万円
白井寺丁田I地区急傾斜地崩壊対策事業〈新規〉 急傾斜地崩壊対策事業に採択されるために、提出する資料作成のための測量・設計・調査委託を実施する。	800万円
立地適正化計画策定業務 将来人口の減少を踏まえ、適切な都市機能の誘導及び居住の誘導を図り、良好な生活環境を維持していくため、令和5年度から令和7年度までの3箇年で立地適正化計画を策定する。	773万円
◎新拠点開発推進事業 東名高速道路相良牧之原IC北側地区における商業・産業施設、住宅、公園等を備えた新たな都市拠点の創出に向けて、牧之原市IC北側土地区画整理組合の支援等を実施する。	2億582万円
都市下水路内水浸水想定区域図作成事業〈新規〉 都市下水路からの氾濫を考慮した内水浸水想定区域図を作成する。	2,500万円

<p>◎公園整備事業 公園・緑地メンテナンス計画に基づき、油田の里資料館改修実施設計・周遊ルート多言語看板設置を実施し、市内公園の環境整備を行う。</p>	970万円
<p>公営住宅等ストック総合改善事業 市営住宅ストックの長寿命化とライフサイクルコストの削減を図るため、計画的な施設の更新及び予防保全的管理を実施する。(牧之原団地)</p>	2,769万円

カ 生活環境

<p>◎公共交通推進事業 市民の生活交通を確保するため、JR駅を結ぶ路線バスや自主運行バスや市内の移動のためのデマンド乗合タクシー、バスを運行する。また、路線バスの利用促進と家計負担の軽減を目的に、高校生等を対象とした通学バス定期券の購入補助を行う。</p>	2億996万円
<p>◎移住・定住促進補助事業 移住・定住を促進するため、市への居住を節目に条件を満たした場合に補助金などを交付する。(子育て家族定住奨励金、新婚新生活支援助成金、しあわせ新婚さん家賃助成金、移住就業支援金)</p>	6,241万円
<p>◎生ごみ減量チャレンジ事業〈新規〉 生ごみ減量のため、募集した市民モニターにバッグ型コンポストを無償貸与し生ごみ堆肥づくりに一定期間取り組んでもらうとともにアンケート調査を行い、減量効果を検証し次年度以降の展開につなげる。</p>	29万円
<p>◎創エネ・省エネ・蓄エネ設備設置費補助事業 2050年カーボンニュートラルの実現に向けた取組を各家庭に広げるため、家庭用の創エネ・省エネ・蓄エネの機器等を設置した場合に補助金を交付する。</p>	500万円
<p>◎省エネ住宅普及推進事業 一般戸建住宅の省エネ設計・省エネ改修工事に対して補助金を交付する。</p>	603万円
<p>◎省エネルギー診断奨励金〈新規〉 省エネ診断を実施した事業者に対し奨励金を交付することで、2050年カーボンニュートラルの実現に向けてさらに省エネルギーを推進する。</p>	32万円
<p>新火葬場整備事業 一部事務組合で管理運営している二つの火葬場の老朽化等に伴い、両施設を統合し、新たな火葬場を整備するため、測量業務等を行う。</p>	3,801万円

キ 市政経営

<p>◎行政サービスICT化推進事業 AI・RPA等のデジタルツールの活用によりDXの推進を図り、業務改革や市民サービスの向上を実現する。</p>	459万円
--	-------

<p>◎書かない窓口システム〈新規〉 来庁者が申請書を記入することなく、証明書の交付申請、引越し・おくやみ等の手続を可能とするため、国の交付金を活用し「書かない窓口システム」を構築する。</p>	1, 421万円
<p>榛原庁舎省エネ改修基本計画作成業務〈新規〉 榛原庁舎の設備改修に伴う環境性能の確認と省エネ機器改修の基本計画を作成する。</p>	1, 100万円
<p>◎学校跡地利活用検討事業 地域意向等と民間事業者の利活用意向の両面から、利活用について検討し、方向性素案を作成する。</p>	31万円
<p>◎公民連携まちづくり事業 若者や女性の減少に向けて、公民連携で新しい働き方や暮らし方を創出する。令和5年度に引き続き、女性が趣味や特技を活かし、子育てなどと両立した働き方を創出する「月3万円ビジネス」の実践プログラムなどに係る業務委託を行う。</p>	506万円
<p>◎多文化共生推進事業 外国籍住民の増加に伴い、相談件数の増加や相談内容が複雑化していることから、令和5年度に開設した外国籍住民相談窓口で相談員が生活や日々の困り事等の相談を行う。(通訳業務を含む)</p>	572万円
<p>◎ホストタウン推進事業 2020 東京五輪事前合宿を実施したUSAサーフィンチームとの交流事業を継続して推進し、五輪レガシーを通じた地域活性化を図る。また、選手や関係者へ日本文化体験を行い、市の魅力をSNS等で発信していただき、海外からの交流人口の拡大につなげる。</p>	904万円
<p>◎コンビニ交付システム税証明サービス〈新規〉 身近なコンビニ等で税証明書を取得することができる税証明コンビニ交付サービスを実施することで、市民の利便性の向上及び市民サービスの充実を図る。</p>	64万円
<p>アウトソーシング（窓口業務・税証明等）事業 窓口業務等を民間事業者に一体的に委託することにより、安定的な市民サービスを提供するとともに、民間事業者のノウハウを活用し、市民満足度の高い窓口サービスの実現を図る。</p>	7, 299万円
<p>大井川広域水道企業団出資金〈新規〉 大井川広域水道と榛南水道の経営統合に伴う繰出金。</p>	1億9, 300万円
<p>地頭方体育館解体事業 公共施設マネジメント基本計画に基づき、老朽化した地頭方体育館を解体する。</p>	307万円
<p>仁田体育館及び仁田アーチェリー場の解体事業〈新規〉 榛原地区に計画している義務教育学校の整備に伴い、仁田体育館及び仁田アーチェリー場を解体する。</p>	327万円

夜間の避難に備えよう！

～地震だ、津波だ、すぐ避難！少しでも早く、少しでも高く～

牧之原市地震・津波夜間避難訓練の実施

実施日
時間
訓練内容

令和6年3月11日（月）

午後7時頃～概ね1時間

地震発生の場合（サイレン）で
区や町内会などで決めた避難場所へ
避難を開始してください。



石川県穴水町

令和6年1月22日 撮影

※サイレン吹鳴や緊急速報メール、
同報無線などにより、
地震発生や大津波警報をお知らせします。

夜間の訓練ですので、

事故やけがには十分注意ください。

次のようなことを確認しましょう。

- 避難場所・避難経路の確認
- 避難場所までの所要時間の確認
- 津波浸水想定区域や土砂災害危険箇所などの確認（わたしの避難計画）
- 夜間における危険箇所の確認
- 非常持出品や備蓄品の確認

飲料水、食料、携帯トイレ、生理用品、歯ブラシ、
紙コップ、ガソリン携行缶、カセットコンロ など



石川県穴水町

令和6年1月25日 撮影

令和6年1月1日に能登半島地震が発生し、災害はいつどこで発生してもおかしくありません。地震・津波夜間避難訓練に積極的に参加するとともに、家庭内の非常持出品や備蓄品の再確認をしましょう。

お問い合わせ 危機管理課 危機管理係
電話 23-0056 FAX 23-0049
メールアドレス kikikanri@city.makinohara.lg.jp

道の駅「(仮) さかべ」の名称決定手続きについて

(建設部建設課)

1 名称決定の募集結果及び選考状況について

(1) 名称募集結果

- ・募集期間：令和5年11月1日（水）～令和5年11月30日（木）
- ・応募資格：日本国内在住の人
- ・応募数：364件

(2) 1次選考

- ・実施時期：令和5年12月15日（金）
- ・選定内容：道の駅整備事業に従事している職員13名による投票で10点に選定

(3) 2次選考

- ・実施時期：令和6年1月17日（水）
- ・選定内容：道の駅「(仮) さかべ」基本構想策定委員会の委員6名による投票で、以下の3点に選定

- ・道の駅 「牧之原さかべ」
- ・道の駅 「ていーぽーと牧之原」
- ・道の駅 「そらっと牧之原」

2 最終選考について

市のホームページやLINE、応募用紙を通じて、以下の通り投票による最終選考を実施する。

- ・投票期間：令和6年2月16日（金）～令和6年3月8日（金）
- ・投票資格：市内在住又は市内に通勤・通学している方
- ・投票方法：応募用紙又は市のホームページ等を通じて投票
投票箱は相良・榛原の両庁舎、さざんか、いこつとなどに設置する。また、市内の小中学校へも応募用紙を配布するとともに、市の公式LINEでも周知する予定。
- ・発表：市のホームページや広報等で発表する予定。
(令和6年3月頃を予定)
最優秀賞応募者には、図書カード（2万円分）を贈呈する。また、投票していただいた方から抽選で5名に図書カード（2万円分）を贈呈する。
なお、最優秀賞応募者に対して開駅式典における表彰式を予定。

令和5年11月に募集した「道の駅」の名称について、市民の皆様の投票により最終決定します。多くの皆様からの投票をお待ちしております！



投票フォームはコチラ



抽選で5名様に
図書カード（2千円分）
を贈呈！

※これはイメージパースです。今後変更が生じる場合があります。

コンセプト 『坂部がつなぐ空と陸 食と自然で幸せ感じる 道の駅』

道の駅の整備については、次の基本方針に基づき検討を実施しています。

農業を中心とした
持続可能な仕組みづくり

交流人口拡大の
拠点づくり

食と自然から
健康拠点づくり

名称候補・由来

①道の駅

「牧之原さかべ」

「牧之原」は、全国的にも有名なお茶畑と富士山静岡空港をイメージ。
「さかべ」は、食と自然が豊富な坂部地区をPRし、幅広い年齢層の方々が親しみをもち、交流する拠点をイメージ。

②道の駅

「ていーぽーと牧之原」

空港の近くにある道の駅という特徴と、牧之原市と言ったら「お茶」というイメージを融合させたものを考えたいと思った。だから、空港を意味する「airport」と、お茶とは切っても切り離せない、「teapot」というのをかけて「teaport（ていーぽーと）」というのを考えた。

③道の駅

「そらっと牧之原」

牧之原は空港があり、空の玄関口であることから、空からも陸からもふらっと立ち寄れる場所で、牧之原市にある施設の名称『いこっと』や『ぶらっとパーク牧之原SA』の響きに合わせ、子どもから大人まで幅広い世代からも親しまれるわかりやすい名称とした。

投票期間

令和6年2月16日（金）～3月8日（金）

投票用紙

令和 年 月 日

名称①～③のうち、1つに○をつけてください。

① 道の駅「牧之原さかべ」 ② 道の駅「ていーぽーと牧之原」 ③ 道の駅「そらっと牧之原」

牧之原市に在住または通勤・通学をしていますか？ ※該当しない場合は投票できません

はい ・ いいえ

ふりがな		生年月日	大正・昭和・平成・令和
氏名	(※保護者氏名：)		年 月 日
住所	〒		
電話番号			

※投票者が18歳未満の場合、保護者の氏名も記入してください。

投 票 要 項

- 1 投票資格 牧之原市に在住または通勤・通学をしている方

- 2 投票方法 投票用紙に必要事項をご記入の上、下記に設置する投票箱に入れてください。
または、表面のQRコードを読み取り、投票フォームより投票してください。

《投票箱設置場所》
 - ①牧之原市役所建設課（相良庁舎2階）
住所：〒421-0592 牧之原市相良275番地
 - ②牧之原市役所榛原庁舎（2階ラウンジ）
住所：〒421-0495 牧之原市静波447番地1
 - ③牧之原市総合健康福祉センターさざんか（1階エントランス）
住所：〒421-0422 牧之原市静波991番地1
 - ④牧之原市立図書交流館 いこっと
住所：〒421-0523 牧之原市波津三丁目11番地

- 3 投票期間 令和6年2月16日（金）～3月8日（金）

- 4 発 表 令和6年3月下旬を予定しています。
抽選で5名様に図書カード（2千円分）を贈呈します。抽選の結果は、当選者様への通知をもってかえさせていただきます。

- 5 そ の 他
 - ・1人1票とします。
 - ・投票に係る費用の負担は投票者の負担とし、用紙の返却は行いません。
 - ・個人情報については適正に管理し、他の目的に使用しません。

- 6 問合せ先 牧之原市建設部建設課（相良庁舎2階）
電話：0548-53-2628
FAX：0548-52-3772
住所：〒421-0592 牧之原市相良275番地
電子メール：kensetsu@city.makinohara.lg.jp

「ジャックスケートボードパーク」完成式について

1 概要

市では、官民連携で沿岸部の活性化に取り組んでおり、このたび、静岡県「ふじのくにフロンティア推進エリア形成事業費補助金」を活用し、㈱ジャックオーシャンスポーツが既存スケートボードパークの拡張整備を行いました。

この拡張整備により、「ランページ（曲面）」、「ボール（円形）」、「ストリート（街）」の各カテゴリーがパーク内に揃い、初級者から上級者までが楽しめる施設となりました。静波サーフスタジアムを核とした、「アクションスポーツ」の推進エリアとして、静波地区沿岸部の賑わい創出が期待されます。

2 行事内容

- (1) 期 日 令和6年3月9日（土）午前9時30分～
- (2) 場 所 ジャックオーシャンスポーツ（牧之原市静波 2308-4）
- (3) スケジュール

①完成式典 午前9時30分～

ア 主催者あいさつ

㈱ジャックオーシャンスポーツ 代表取締役会長 星 泰雄 様

イ 来賓あいさつ

牧之原市長 杉本 基久雄

牧之原市議会議長 村田 博英 様

静岡県副知事 出野 勉 様

静岡県議会議員 大石 健司 様

衆議院議員 井林 辰憲 様（出席予定）

ウ 来賓紹介

エ テープカット

②デモンストレーション 午前10時～

「ランページ」、「ボール」、「ストリート」の各エリアにおいて、デモンストレーターによる演技をご覧ください。

【デモンストレーター】西澤 空歩さん（高校2年生、市民）

塚本 賛吾さん（小学5年生、市民）

③スケートインストラクターによる体験会 午前11時～

「まきのはらジュニアズアクションスポーツクラブ」と㈱ジャックオーシャンスポーツ公募による子どもたち15～20人程度が、インストラクターによる指導でスケートボードを体験します。

3 その他

- ・スケートボードパークは、保険代のみ（有料）で利用できます。
- ・市民は、半額の料金で利用できます。
- ・当日午後は、パークを無料開放します。

「まきのはらアクションスポーツフェスティバル」の開催について

- 1 目的** 2020 東京五輪で新採用されたサーフィンやスケートボードなどアクションスポーツの人气が急速に高まっている。当市においてもUSA サーフィンチームの事前合宿やカリッサ・ムーア選手の金メダル獲得など、アクションスポーツへの関心が集まっている。

市では、この機会を青少年健全育成や競技力の向上、賑わい創出、地域活性化の好機と捉え、子どもたちが多様なアクションスポーツを体験することができる「まきのはらアクションスポーツフェスティバル」を開催する。

なお、当該事業は、当市シティプロモーションアドバイザーのジョン・オオモリ氏の提案を受け、実施するものである。
- 2 開催日** 令和6年3月29日（金）午前9時から正午まで

※雨天の場合、サーフィンのみ決行
- 3 会場** 静波サーフスタジアム、同駐車場

ジャックオーシャンスポーツ・スケートボードパーク
- 4 種目** サーフィン、スケートボード、ボルダリング、BMX、スラックライン

※インストラクターによる指導あり
- 5 対象者** 市内外の小・中学生

※サーフィンのみ4年生以上
- 6 連携機関** (株)サーフスタジアムジャパン
(株)ジャックオーシャンスポーツ
(株)QR i M o
まきのはら活性化センター
- 7 その他** 定員及びタイムスケジュール等の詳細は、別紙チラシのとおり

ホストタウン推進事業



まきのはら アクションスポーツ フェスティバル

今注目の
アクションスポーツに
挑戦しよう!

MAKINOHARA ACTION SPORTS FESTIVAL



★サーフィン



★スケートボード



★ボルダリング



★BMX



★スラックライン

体験無料

こちらの QR コードから
お申し込みください
(先着順・複数申込可)



【申込開始】 2月 26 日(月) 9:00~

【申込締切】 3月 15 日(金)まで

2024

3.29 (金) 9:00~12:00
(受付: 8:30~静波サーフスタジアムにて)

対象 市内外の小学生~中学生 ※雨天中止(サーフィンのみ決行)
(※サーフィンのみ小学校 4 年生以上が対象)

会場: 静波サーフスタジアム・駐車場/ジャックオーシャンスポーツ・スケートボードパーク

※種目により、会場・開催時間が異なります。詳しくは裏面をご覧ください。

問い合わせ先 牧之原市情報交流課 TEL:0548-23-0040 (平日 9:00~17:00)

まきのはら アクションスポーツ フェスティバル

ホストタウン推進事業

2024

3.29 (金)

9:00～12:00(受付:8:30～)

受付:静波サーフスタジアム

MAKINHARA ACTION SPORTS FESTIVAL

タイムスケジュール・体験会場など

- 種目ごとに体験会場や時間が異なります。
- 体験をされる方は、各コース開始時間の15分前までに受付を済ませてから各会場にお越しください。
- 各種目ごとにインストラクターを配置しています。

体験無料

こちらのQRコードから
お申し込みください

【申込開始】2/26(月)9:00～
【申込締切】3/15(金)まで



★サーフィン

【体験会場】
静波サーフスタジアム

【体験時間・定員】

	時間	定員
①	8:30～10:00	10名
②	9:30～11:00	10名
③	10:30～12:00	10名

【留意事項】

- ・1回目は8時30分からスタート。
- ・着替え等の時間を含む。
- ・ウェットスーツ、サーフボードの貸出可(無料)
- ・お申込の際に、身長・体重の記入をお願いします。

★スケートボード

【体験会場】
ジャックオーシャンスポーツ
スケートボードパーク

【体験時間・定員】

	時間	定員
①	9:30～10:00	6名
②	10:00～10:30	6名
③	10:30～11:00	6名
④	11:00～11:30	6名
⑤	11:30～12:00	6名

【留意事項】

- ・スケートボード、ヘルメット等の貸出可(無料)
- ・お申込の際に、経験の有無をご回答ください。

★ボルダリング

【体験会場】
静波サーフスタジアム駐車場

【体験時間・定員】

	時間	定員
①	9:00～9:30	18名
②	9:30～10:00	18名
③	10:00～10:30	18名
④	10:30～11:00	18名
⑤	11:00～11:30	18名
⑥	11:30～12:00	18名

★スラックライン

【体験会場】
静波サーフスタジアム駐車場

【体験時間・定員】

	時間	定員
①	9:00～9:30	16名
②	9:30～10:00	16名
③	10:00～10:30	16名
④	10:30～11:00	16名
⑤	11:00～11:30	16名
⑥	11:30～12:00	16名

★BMX

【体験会場】
静波サーフスタジアム駐車場

【体験時間・定員】

	時間	定員
①	9:00～9:30	6名
②	9:30～10:00	6名
③	10:00～10:30	6名
④	10:30～11:00	6名
⑤	11:00～11:30	6名
⑥	11:30～12:00	6名

【留意事項】

- ・ヘルメット、プロテクター等の貸出可(無料)

会場案内



【集合・受付】
静波サーフスタジアム
(静岡県牧之原市静波 2220)

問い合わせ先

牧之原市情報交流課 TEL:0548-23-0040 (平日 9:00～17:00)

ザイデルダム号御前崎港初寄港に伴う歓迎イベントについて

1 概要

御前崎港周辺のにぎわい創出し、周辺市町の活性化を目的とした活動の一環として、ザイデルダム号初寄港に伴う歓迎イベントを開催する。岸壁では歓迎セレモニーや食のブース、日本文化を体験できるブース等を設置する。

加えて、市内（石雲院）で同時開催するおもてなしイベントへの誘客を図る。

2 日時

令和6年3月1日（金）午前7時～午後5時

3 会場

御前崎港 西ふ頭2号岸壁

4 イベントスケジュール

- (1) 午前6時50分～7時10分 お出迎えイベント（はいばら太鼓）
- (2) 午前8時～午後4時 おもてなしイベント（地元PR 飲食、物販、文化体験）
- (3) 午前11時～11時20分 寄港歓迎セレモニー（副市長出席）
- (4) 午前11時30分～正午 ステージイベント
- (5) 午後4時45分～5時 お見送りイベント（はいばら太鼓）

5 オプションルツアー

9:00 御前崎港 → 9:30～10:30 お茶の都ミュージアム → 11:00～11:30 蓬莱橋
→ 12:10～12:40 大鐘家 → 13:00 御前崎港到着

6 シャトルバス / 午前8時40分（御前崎港発）～午後4時（御前崎港着）

- ① 御前崎港 ⇄ グリンピア牧之原（お茶工場見学・茶畑散策・「逸品館」特産品販売）
- ② 御前崎港 ⇄ 石雲院（市内生産者・お茶屋によるお茶カフェ、日本文化体験）

7 客船「ザイデルダム号」概要

就航 : 2002年12月
造船所 : フィンカンティエリ マルゲーラ造船所（イタリア）
総トン数 : 82,305トン
客室数 : 716室
乗客員数 : 1,964人
乗組員数 : 817人
全長 : 285m

※乗客の9割以上が外国人



令和6年1月3日～5月11日
フロリダ発着 128日間 世界クルーズ

8 おもてなしイベント

(1) 概要

客船寄港に伴い、外航クルーズ船の来航による経済効果が大きいことから、牧之原市や御前崎市、周辺地域と協力し、観光振興及び地域経済の活性化に寄与するおもてなしイベントを開催する。

(2) 時 間

午前9時30分～午後2時30分

(3) 場 所

龍門山石雲院（牧之原市坂口 1251）

(4) 内 容

- ・お茶カフェ
- ・体験ブース（手揉み体験、茶道体験、座禅体験、書道体験、着付け体験、文化財説明会、お茶でリラクゼーション）
- ・お茶、茶菓子販売
- ・茶器等販売

(5) 出 店

- ・市内生産者（6ブース）
- ・お茶菓子販売店（3ブース）

(6) 参加料

無料 ※体験ブース、物販等は別途料金がかかります。

(7) 主 催

静岡牧之原茶宣伝隊（牧之原市役所お茶振興課）

《過去の石雲院でのまきのはら協奏曲の様子》



“Zuiderdam” Call at Omaezaki Port

クルーズ客船 ザイデルダム

御前崎港 初寄港



3.1 金

入港 7:00 出港 17:00(予定)
会場・御前崎港西ふ頭2号岸壁



クルーズ客船 ザイデルダム

船 籍 : オランダ 総トン数 : 82,305 トン
全 長 : 285 メートル 乗客定員 : 1,964 人
全 幅 : 32 メートル 乗組員数 : 817 人

ダイヤモンド・プリンセス



3.17 日 4.6 土

入港 7:00 出港 17:00(予定) 入港 7:00 出港 17:00(予定)

船 籍 : イギリス 総トン数 : 115,875 トン
全 長 : 290 メートル 乗客定員 : 2,706 人
全 幅 : 37 メートル 乗組員数 : 1,100 人

ウエステルダム



4.14 日

入港 7:00 出港 16:00(予定)

船 籍 : オランダ 総トン数 : 82,862 トン
全 長 : 285 メートル 乗客定員 : 1,964 人
全 幅 : 32 メートル 乗組員数 : 812 人

主催:御前崎港客船誘致協議会

●イベントは気象状況などにより中止となる場合があります。
また、記載の時間は予告なく変更する場合があります。

●イベント中止の場合は、
客船誘致協議会ホームページなどでお知らせします。

<https://omaezakiport-cruiseship.jp/>

御前崎港客船誘致協議会 検索





会場 御前崎港西ふ頭2号岸壁

お出迎えイベント

はいばら太鼓 演奏 6:50～ (予定)
寄港歓迎セレモニー 11:00～ (予定)

おもてなしイベント

日本文化体験・地元特産品の販売 など
7:00～16:30 (予定)

お見送りイベント

はいばら太鼓 演奏
大漁旗によるお見送り 16:45～ (予定)



同時開催 客船歓迎イベント

※掲載の写真は、昨年4月の客船寄港の際のもので、実際の内容とは異なります。

会場 御前崎海鮮なぶら市場 (御前崎市 港)

レストラン「海鮮」スペシャルフードコート (約120席)
地元画家「JIRO」さんのライブパフォーマンス
地元バンド・歌手による演奏
通常店舗全店営業+臨時出店

●3月17日、4月6日、4月14日のイベントについては、随時客船誘致協議会ホームページなどでお知らせします。

会場 石雲院 (牧之原市 坂口)

市内お茶屋さんによるお茶カフェ、飲み比べスイーツの販売、日本文化体験

会場 グリンピア牧之原 (牧之原市 西萩間)

お茶工場見学、茶畑散策、直売店「逸品館」

イベント会場のご案内



- 港までの公共交通機関がございませんので、自家用車またはタクシーでお越しください(会場内無料駐車場有り)。
- 駐車場が満車の場合は、入場をお断りする場合があります。

主催:御前崎港客船誘致協議会



御前崎港客船誘致協議会

検索

<https://omazakiport-cruiseship.jp/>



- イベントは気象状況などにより中止となる場合があります。また、記載の時間は予告なく変更する場合があります。
- イベント中止の場合は、客船誘致協議会ホームページなどでお知らせします。

まきのはら協奏曲（コンツェルト）～第8章～及び新茶祈願祭について

1 事業概要

市内には深蒸し茶をはじめ、様々なお茶が生産、製造されている。そのお茶が一堂に集まることで、様々なお茶があることを知ってもらうとともに飲み比べて自分好みのお茶を見つけてもらい、静岡牧之原茶のファンを増やすことを目的とする。今年度は初めて新茶祈願祭を同時開催し、令和6年産の一番茶製造に向けて、温暖な気候による高品質並びに高収量の生産、農作業などの安全及び活発な新茶販売を祈願する。

出展者であるお茶の生産者や茶専門店にとっても、消費者と直接ゆっくり話すことにより、自社製品のPR方法を学ぶ良い機会とする。消費者に対しては、新茶祈願祭やハウス新茶呈茶の実施により、新茶シーズンの到来を間近に感じてもらい、新茶を楽しみにしていただくことも併せて期待する。

2 日 時 令和6年3月17日（日）

午前9時～10時 新茶祈願祭
午前10時～午後3時 お茶カフェ等

3 場 所 相良総合センターい～ら（牧之原市須々木140）

4 内 容

【体 験】・ミニ闘茶会

- ・相良高校茶華道部によるお抹茶の呈茶
- ・手揉茶披露
- ・ハウス新茶呈茶

【ステージ】・新茶祈願祭

- ・第4回お茶はがきデザインコンテスト表彰式
- ・市内学校吹奏楽部演奏（3校）

5 出 店

- ・市内生産者のお茶カフェ（14ブース）
- ・お菓子店販売コーナー（6ブース）

6 参加料

《当日券》 300円（オリジナル湯呑付き）

《事前予約券》 300円（オリジナル湯呑、スイーツ引換券付き）※先着200名

※小学生以下は無料

【事前予約券配布場所】 ※令和6年3月15日（金）まで以下の場所で配布する。

- ・小栗農園 ・相良物産(株) ・榛原文化センター ・まきのはら活性化センター
- ・図書交流館いこっと ・牧之原市役所お茶振興課（相良庁舎2F）

※市HPからオンライン予約も可能です。

7 主 催 静岡牧之原茶宣伝隊（牧之原市役所お茶振興課）

8 写真（昨年のもの）

《まきのはら協奏曲（コンツェルト）の様子》



《新茶祈願祭の様子》



《お茶はがきデザインコンテストの様子》



ダイヤモンド・プリンセス号御前崎港初寄港に伴う歓迎イベントについて

1 概要

御前崎港周辺のにぎわい創出し、周辺市町の活性化を目的とした活動の一環として、ザイデルダム号初寄港に伴う歓迎イベントを開催する。岸壁では歓迎セレモニーや食のブース、日本文化を体験できるブース等を設置し、岸壁でのイベントに加え牧之原市内で同時開催されるお茶イベントへシャトルバスを運行し市内の周遊や誘客を図る。

2 日時

令和6年3月17日（日）午前7時～午後5時

3 会場

御前崎港 西ふ頭2号岸壁

4 イベントスケジュール

- (1) 午前6時50分～7時10分 お出迎えイベント
- (2) 午前8時～午後4時 おもてなしイベント（地元PR 飲食、物販、文化体験）
- (3) 午前10時～10時20分 寄港歓迎セレモニー（市長記念品贈呈）
- (4) 午前10時30分～11時 ステージイベント
- (5) 午後4時45分～5時 お見送りイベント

5 オプショナルツアー

9:00 御前崎港 → 9:30～10:30 お茶の都ミュージアム → 11:00～11:30 蓬莱橋
→ 12:10～12:40 大鐘家 → 13:00 御前崎港到着

6 シャトルバス / 午前8時40分（御前崎港発）～午後4時（御前崎港着）

- ① 御前崎港 ⇄ 相良総合センターい〜ら（市内生産者・お茶屋によるお茶カフェ）
- ② 御前崎港 ⇄ グリンピア牧之原（お茶工場見学・茶畑散策・「逸品館」特産品販売）

7 客船「ダイヤモンド・プリンセス」概要

就航 : 2004年3月
造船所 : 三菱重工長崎造船所
総トン数 : 115,875トン
客室数 : 1,353室
乗客定員 : 2,706人
乗員数 : 1,238人
全長 : 290m

※乗客の9割以上が外国人



シンガポール～ベトナム～香港～基隆～
大阪～鳥羽～御前崎～横浜

牧之原市教育委員会表彰 表彰式について

- 1 目的 教育の各分野において功績のあった、小学校1年生以上の市民または市出身の個人・団体に対し表彰を行う。
- 2 対象 (1) 少年少女ノーベル賞受賞者
全国大会・コンクールでベスト8以上の功績のあった者
受賞者数 2名 (令和6年2月21日現在)
(2) 教育委員会表彰受賞者
静岡県大会・コンクールで1位同等以上の功績のあった者
受賞者数 18名 1団体 (令和6年2月21日現在)
- 3 開催日時 令和6年3月9日(土) 午後2時開式
- 4 会場 牧之原市相良総合センター「い〜ら」ホール
- 5 日程 ①開式
②主催者あいさつ
③表彰
④来賓祝辞
⑤閉式
- 6 その他 教育委員会表彰と併せて、公益財団法人山崎こども教育振興財団主催の「山崎こども教育賞」の表彰式を行う。

山崎こども教育賞表彰式

- 1 目的 他の模範となるような活動を行った市内小中学校に在籍する小学6年生及び中学3年生の児童生徒に対し表彰を行う。
- 2 対象 学校から各学級1名推薦された者で、学術、文化、スポーツ、ボランティアなどで模範となる活動を行った者。

令和6年度 牧之原市定例記者懇談会日程表

(令和6年2月21日現在)

回	日程	備考
1	4月 4日(木)	
2	4月 25日(木)	※ <u>13:30~</u>
3	5月 27日(月)	
4	6月 25日(火)	
5	7月 25日(木)	
6	8月 28日(水)	
7	10月 1日(火)	
8	10月 25日(金)	
9	11月 28日(木)	
10	1月 9日(木)	
11	1月 29日(水)	
12	2月 26日(水)	予算会見

- ・ 時間は原則午後1時15分から(※変更する場合があります)
- ・ 会場は榛原庁舎5階庁議室